

FlexibleEntry Ver 8.0の変更点は次の通りです

1. 追加機能および改善点

- ①利用ミドルウェアのバージョンアップや対応ブラウザの変更
- ②監査ログ取得のセルフ化機能追加
- ③ログイン端末IPアドレス制限機能追加
- ④その他機能追加・改善

2. 不具合の改修

3. 注意事項

- ①クライアントPCの推奨環境
- ②様式作成における注意事項

4. 別紙（参考）

- ①主なUI変更
- ②アカウント情報検索一覧CSVの出力内容追加

1. 追加機能および改善点

①利用ミドルウェアのバージョンアップや対応ブラウザの変更

利用するミドルウェアについて、以下の通りバージョンアップを実施しました。

- OS : RHEL9.3(64bit)
- Tomcat : 10.1.24
- PostgreSQL : 16.3
- Pgroonga : 3.2.0
- Node.js : 22.8.0

Ver8.0開発時点の動作確認済のブラウザのバージョンは以下の通りです。

- Google Chrome : 134.0
- Microsoft Edge : 134.0

②監査ログ取得のセルフ化機能追加

システム管理者が監査ログ管理メニューから、自利用会社の操作ログ等監査にて利用される可能性のあるログをダウンロードできる機能を追加しました。なお、本機能をオプションとして提供されるため、監査ログ機能利用有が設定された利用会社のみ利用可能になります。

詳細は次の通りです。

- 管理者メニューに、監査ログ管理メニューの追加
- 監査ログ機能利用有の利用会社において、画面操作ログ、APIアクセスログ、メール送信ログを定期的に圧縮して格納され、システム管理者がダウンロード可能
- システム管理者が監査ログ管理のメニューから、ログ収集日等のキーワードで監査ログを検索してダウンロード可能
- 監査ログ格納後、6か月以内にシステム管理者が検索・ダウンロード可能

③ログイン端末IPアドレス制限機能追加

利用会社単位で、ログイン端末IPアドレス制限機能を追加し、システム管理者が予め設定したIPアドレス（範囲指定可）の端末からのみログインできる機能を提供しました。なお、本機能をオプションとして提供されるため、IPアドレス制限機能利用有が設定された利用会社のみが有効になります。

詳細は次の通りです。

- ・利用会社管理画面に、ログイン許可するIPアドレスをCIDR表記で入力できる項目を追加
- ・IPアドレス制限設定がオンの場合、許可されるIPアドレスの端末からのみ、ログイン画面からログイン可能
- ・システム管理者が登録・変更できる許可IPアドレスを保存後、リアルタイムに反映

④その他機能追加・改善

◆パスワード変更時メール通知の機能追加 ※

- ・セキュリティ向上のため、ユーザがパスワード変更時、その旨の通知メールをアカウントの登録メールアドレスへ送信する機能を追加

◆パスワード忘れ対応の機能追加 ※

- ・ログイン画面に、パスワード忘れのリンクを追加し、クリックすると、指定のアカウントの登録メールアドレスにパスワードリセットの通知メールを送付し、ユーザ自身がパスワードのリセットを実施できる機能を追加

※V8.0リリース前の既存利用会社において、データ移行が必要のため、V8.0リリース時点では本機能利用不可。利用したい場合、個別調整が必要

◆部分一致検索の複数検索キー対応の機能拡充

- ・部分一致検索の項目について、複数検索キーによるAND条件で検索できるように機能拡充

◆アカウントIDのメールアドレス形式対応の機能拡充

- ・アカウントIDの文字形式について、既存の半角英数字小文字から、半角英数字小文字+メールアドレス形式に拡充

◆アカウント情報の棚卸の機能拡充

- ・アカウント情報の検索結果一覧CSVの末尾にアカウントが所属する組織情報やロール情報を出力するように機能拡充

◆検索結果画面の横スクロール対応によるUI改善

- ・検索結果画面において横スクロール対応することにより、検索結果表示項目が多い場合のレイアウト崩れを解消するようにUI改善

◆API/Script実施時のUI改善

- ・画面より、API/Script実行時のラベルのレイアウト変更により、オペレータが分かりやすくするようにUI改善

◆利用会社単位のログイン規制の機能追加

- ・特定な利用会社側でインシデント等が発生時、他利用会社に影響しないように指定の利用会社のみログイン規制を可能とする機能追加

2. 不具合の改修

- FE8.0_0001 : 様式の最新版数が有効期限切れの場合、タスク一覧表示時にエラーとなる不具合事象の改修
- FE8.0_0002 : 第二階層の組織をワークフローに設定した時、子組織が参照可能組織に含まれない不具合事象の改修
- FE8.0_0003 : 番号自動払出し設定ありの様式において、実体複製時エラー発生する不具合事象の改修
- FE8.0_0004 : 操作画面よりScript実行時、必須項目入力不備発生時のエラーメッセージの見直し

3. 注意事項

①クライアントPC・タブレットの推奨環境

【PC】

- ・OS: Windows10以降
- ・ブラウザ: Google Chrome(134.0以降)、Microsoft Edge(134.0以降)
- ・解像度: 1920x1080以上

※シンクライアント環境で利用する場合、十分なCPUリソースが確保されていないと、レスポンス低下を招く可能性があります。

※一部機能がタブレット端末ではご利用いただけません。

②様式作成における注意事項

クライアント側の画面描画性能を保つため、以下の標準範囲内での登録情報やView情報の様式作成を推奨します。下記の標準範囲を超えて業務を行う場合は、別途、性能のチューニングが必要となります。

②-1 様式作成の標準範囲

- ・タブ数は10個以内、様式全体の項目数は500個以内(セクタ項目は50以内)
- ・表形式(参照リスト含む)は10個以内(カラム数は合計で100以内)、
表の行数の平均は50以内、最大は200行まで
- ・項目間制御(セクタ、固定値、非活性、条件付必須)は50個以内(表内、表外含む)

②-2 登録情報とViewの検索画面の標準範囲

- ・検索キーは10個以内(参照項目は5個以内)
- ・部分一致の検索キーは3個以内
- ・検索結果一覧の表示カラムは30個以内

②-3 様式階層の標準範囲

- ・様式階層は5階層以内(ツリー表示のオーダ数は100以内)

②-4 ワークフローの標準範囲

- ・メインステータスは10個以内
- ・タスクの総数は200個以内
- ・アラームの条件数は10個以内

②-5 View様式の標準範囲

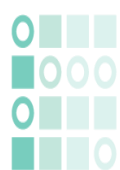
- ・Viewを構成する情報は5個以内
- ・Viewの表示項目は100項目以内

②-6 権限ロールの標準範囲

- ・ロール数は10個以内

②-7 公開APIの同時実施数

- ・同時実施数は100以内



4. 別紙（参考）

① 主なUI変更

【検索結果画面：V7.0】

検索結果一覧画面において、表示項目数が多い場合、横幅が狭くなり、レイアウトが崩れた縦長の表示になってしまう

検索結果 6件

	管理番号	会社名	案件名	組織名	担当者名	案件種別	見積もり期限	保守開始希望日	契約ID (保守/運用)	契約件名 (保守/運用)	契約先名 (保守/運用)	決裁番号 (保守/運用)	契約締結日 (保守/運用)	契約期間開始日 (保守/運用)	契約期間終了日 (保守/運用)
編集 複製	Cont000514	test001	test001	test001	test001	解約	2024/03/31	2024/03/31	test001	test001	test001	test001	2024/03/31	2024/03/31	2024/03/31
編集 複製	Cont000513	test001	test001	test001	test001	新規	2024/03/31	2024/03/31	test001	test001	test001	test001	2024/03/31	2024/03/31	2024/03/31
編集 複製	Cont000286	ReTest001会社名	ReTest001案件名	ReTest001組織名	ReTest001担当者名		2023/11/20	2023/11/20	ReTest001ID	ReTest001契約件名	ReTest001契約先名	ReTest001num	2023/11/20	2023/11/21	2023/11/22
編集 複製	Cont000281	ReTest001会社名	ReTest001案件名	ReTest001組織名	ReTest001担当者名		2023/11/20	2023/11/27	ReTest001ID	ReTest001契約件名	ReTest001契約先名	ReTest001num	2023/11/20	2023/11/21	2023/11/22

【検索結果画面：V8.0】

検索結果 6件

CSV出力

一覧CSV出力

☒	編集	複製	管理番号	会社名	案件名	組織名	担当者名	案件種別	見積もり 期限	保守開始 希望日	契約ID (保守/ 運用)	契約件名 (保守/ 運用)	契約 (保 運用)
☒	編集	複製	Cont000514	test001	test001	test001	test001	解約	2024/03/31	2024/03/31	test001	test001	test001
☒	編集	複製	Cont000513	test001	test001	test001	test001	新規	2024/03/31	2024/03/31	test001	test001	test001
☒	編集	複製	Cont000286	ReTest001 会社名	ReTest001 案件名	ReTest001 組織名	ReTest001 担当者名		2023/11/20	2023/11/20	ReTest001ID	ReTest001 契約件名	ReTest001 契約
☒	編集	複製	Cont000281	ReTest001 会社名	ReTest001 案件名	ReTest001 組織名	ReTest001 担当者名		2023/11/20	2023/11/27	ReTest001ID	ReTest001 契約件名	ReTest001 契約
☒	編集	複製	Cont000279	ReTest001 会社名	ReTest001 案件名	ReTest001 組織名	ReTest001 担当者名		2023/11/20	2023/11/27	ReTest001ID	ReTest001 契約件名	ReTest001 契約
☒	編集	複製	Cont000278	ReTest001 会社名	ReTest001 案件名	ReTest001 組織名	ReTest001 担当者名		2023/11/20	2023/11/27	ReTest001ID	ReTest001 契約件名	ReTest001 契約

横幅を保ち、横スクロール操作により、表示項目数が多い場合もレイアウト崩れず表示可能

横幅を保ち、横スクロール操作により、表示項目数が多い場合もレイアウト崩れず表示可能

【API/Script実施操作：V7.0】

▼ チェック 重複チェック（一括）

クリックできるリンク部分は実施可能であることが認識されにくい

【API/Script実施操作：V8.0】

▼ チェック 重複チェック（一括）

ラベルの色変更、太字や背景表示により実施できるリンクの認知性を向上

4. 別紙（参考）

②アカウント情報検索一覧CSVの出力内容追加

【アカウント情報検索結果一覧CSV：V7.0】

```
"ユーザID","氏名（姓）","氏名（名）"  
"admin","システム管理者",""  
"hmanagea","発注元A","上司"
```

検索結果一覧表示項目のみが
出力され、各アカウントのロール
や組織情報を確認できない

【アカウント情報検索結果一覧CSV：V8.0】

```
"ユーザID","氏名（姓）","氏名（名）","ロール","組織"  
"admin","システム管理者","","システム管理者","システム管理グループ(00001)/取引先A(10000000_10000001)/発注元A(00000000_00000001)"  
"hmanagea","発注元A","上司","発注元権限","発注元A(00000000_00000001)"
```

検索結果一覧表示項目に加え、末尾
に各アカウントのロール名や組織名
（組織コード）が出力される
※複数所属の場合は/区切りで出力